



2021年（令和3年）1月25日

上高地帝国ホテル 2021年度の宿泊予約受付開始

2月1日（月）10時より

予約専用ダイヤル（03-3592-8001）

および帝国ホテルホームページにて

2021年度営業期間：4月26日（月）～11月14日（日）



上高地帝国ホテル

株式会社 帝国ホテルは、「上高地帝国ホテル」の 2021 年度宿泊予約受付を 2021 年 2 月 1 日（月）午前 10 時より予約専用ダイヤル（03-3592-8001）、および帝国ホテルホームページにて開始いたします。※2021 年度の営業期間は 4 月 26 日（月）～11 月 14 日（日）、最終チェックアウト 11 月 15 日（月）



上高地帝国ホテル（所在地：長野県松本市安曇上高地）は、1933 年（昭和 8 年）、政府の国際観光振興策のもと、わが国初の本格的な山岳リゾートホテルとして開業し、本年 88 年目を迎えます。

上高地の豊かな自然の緑の中に映えるスイスの山小屋をイメージした赤い三角屋根と吹き抜けのロビーの暖炉にかかる巨大なマンツルピースが特徴のクラシックホテルとして親しまれており、中でも穂高連峰が眼前に迫るダイナミックな眺望は上高地帝国ホテルの大きな魅力のひとつです。館内には 3 つのレストランとロビーラウンジがあり、ご宿泊のお客様だけでなく外来のお客様にも多くご利用いただいております（一部は宿泊者専用）。

なお、上高地は標高 1500m に位置し、冬期は雪に覆われて通行ができなくなるため、4 月下旬から 11 月中旬の約半年間を営業期間としています。

上高地帝国ホテルは、都市型ホテルである帝国ホテル 東京、帝国ホテル 大阪とは規模や営業形態が大きく異なります。客室数が 74 室で、毎年多くのリピーターのお客様にもご滞在いただいているほか、ランチタイムやティータイムには、レストランご利用のお客様が多く訪れ、信州で採れる旬の食材を生かした料理やデザート、帝国ホテル伝統のメニューをご提供しています。

上高地帝国ホテルの 2021 年度営業概要は次の通りです。

■ 上高地帝国ホテル 2021 年度営業概要

営業期間：2021年4月26日（月）～11月14日（日）※チェックアウト11月15日（月）

予約：2月1日（月）午前10時より

○予約専用ダイヤル TEL：03-3592-8001

予約受付時間 月～金の10:00～17:00 ※祝日を除く

○帝国ホテルホームページ

URL：<https://www.imperialhotel.co.jp/j/kamikochi>

所在地：〒390-1516 長野県松本市安曇上高地

TEL 0263-95-2001（代表） 0263-95-2006（客室予約専用）

客室数：74室

料金：*1泊1室料金（消費税込み・サービス料別）

① ダブル、ツイン

スタンダードな客室です。下記料金表のダブルA、ツインAは、屋根の傾斜をそのまま天井のデザインに生かした山小屋風のお部屋です。

② ベランダ付き

雄大な景色をお楽しみいただける専用のベランダを備えております。

③ ファミリータイプ

ご家族4名様でのご利用に最適なお部屋です。

④ 스위트

2ベッドルーム（4名様／広さ105m²）タイプと1ベッドルーム（2名様／広さ72m²）タイプのスイートがございます。どちらもパーラー（リビングルーム）と専用のベランダを備えております。

			A 期間	B 期間	C 期間	D 期間	E 期間
①	ダブル	ダブル A	31,900 円	35,200 円	38,500 円	40,700 円	42,900 円
		ダブル B	33,000 円	36,300 円	39,600 円	41,800 円	44,000 円
	ツイン	ツイン A	33,000 円	36,300 円	39,600 円	41,800 円	44,000 円
		ツイン B	38,500 円	41,800 円	45,100 円	47,300 円	49,500 円
②	ベランダ付き	ツイン・ダブル	46,200 円	49,500 円	52,800 円	55,000 円	57,200 円
		デラックスツイン	53,900 円	57,200 円	60,500 円	62,700 円	64,900 円
③	ファミリータイプ	（4名様ご利用）	77,000 円	80,300 円	83,600 円	85,800 円	88,000 円
④	スイート	1ベッドルーム	73,700 円	77,000 円	80,300 円	82,500 円	84,700 円
		2ベッドルーム	112,200 円	115,500 円	118,800 円	121,000 円	123,200 円

※1泊1室料金。消費税込み、サービス料別。

<A期間> 4月26日、27日、5月5日～21日、6月6日～7月9日、9月1日～9月17日、20日、21日、23日、24日、11月1日、3日～12日 *土曜日を除く。

<B期間> 4月29日、30日、5月8日、15日、22日～6月5日、6月12日、19日、26日、7月3日、10日～21日、9月4日、11日、25日～10月31日、11月6日、13日、14日

<C期間> 4月28日、7月22日～24日、9月18日、19日、22日、11月2日

<D期間> 7月25日～8月6日、8月15日～20日、22日～27日、29日～31日

<E期間> 5月1日～4日、8月7日～14日、21日、28日

帝国ホテルハイヤー送迎のご案内

帝国ホテルハイヤーにて、ご自宅(東京都内)⇄上高地間を送迎いたします。

【料 金】	：	中型車 (クラウン・シーマ)	210,000 円
		大型車 (レクサス・センチュリー)	230,000 円
		ワンボックス (アルファード)	250,000 円

※1 泊往復料金。消費税、高速道路料金込み。

*上高地は環境保護の観点から自家用車の乗り入れが禁止されているため、車でお越しの際は途中でバスまたはタクシーへの乗り換えが必要となりますが、帝国ホテルハイヤーは商用車につき、ご自宅(東京都内)の玄関からホテルの玄関まで送迎いたします。

*運転手はサービス介助士の資格を有しており、車椅子をご利用のお客様にも安心してご乗車いただけます。

■レストラン

館内には3つのレストラン「ダイニングルーム」、「アルペンローゼ」、「あずき庵」のほか、ロビーラウンジ「グリンデルワルト」があり、2020年4月から料理長として就任した八坂繁之が腕をふるい、信州でとれる食材を生かした料理やデザートをご提供します。

●ダイニングルーム (宿泊者専用)

信州ならではの新鮮な食材を用いた、帝国ホテル伝統の本格的なフランス料理をお楽しみいただけます。

【時間/料金】	朝食 7:00~9:30	/	3,300 円
	夕食 17:30~、19:45~	/	16,000 円、18,000 円



●アルペンローゼ (ディナーのみ宿泊者専用)

山小屋風の造りのカジュアルなレストランです。宿泊以外のお客様にもご好評いただいているランチメニュー「信州産地卵のオムライスとハッシュドビーフ」は、濃厚な信州産地卵を使用した半熟卵と帝国ホテル伝統のデミグラスソースをベースにした一品です。

【時 間】	昼食 11:00~14:30
	夕食 17:30~20:00



●あずさ庵

信州の旬の食材を取り入れた和食をお楽しみいただけます。
また、1日4組限定で鉄板焼もご用意しています。

【時間／料金】 朝食 7:00～、8:00～、9:00～／
3,300円
昼食 休業いたします。
夕食 17:30～、19:30～／
16,000円、18,000円
(鉄板焼 20,000円～)



●グリンデルワルト (ロビーラウンジ)

ホテルオリジナルのケーキや上高地の湧水で入れたコーヒーなどを提供しています。パティシェが丁寧に手作りする1日20個限定の「カスタードプリン」は、常に完売となる人気メニューです。また17時以降は、上高地帝国ホテルオリジナルカクテル“マウント穂高”や“クールあずさ”などの人気のお飲物もご提供いたします。

グリンデルワルトの象徴であるマントルピースは、気温10度以下になると火を入れます。山岳リゾートならではの雰囲気をお楽しみください。

【時間】 9:00～22:00 (16:30以降は宿泊者専用)
※ケーキセット 10:00～16:00



※レストランの料金は消費税込み・サービス料別。

※ダイニングルームのご夕食、あずさ庵でのご夕食、ご朝食は事前のご予約をお願いいたします。

※バー ホールンは休業いたします。ロビーラウンジにおいて、バーのメニューをご提供いたします。

※営業時間は変更となる可能性がございます。

■ ギフトショップ

ホテルオリジナルのクッキーやジュースをはじめ、絵葉書、マフラータオルなど数々の商品を取り揃えております。

【時間】 8:00～20:00

※上高地帝国ホテル営業期間中、「帝国ホテルオンラインショップ」

(<https://shop.imperialhotel.co.jp/>)にて、オリジナル商品をご購入いただけます。

【ご参考】

◆神秘的な魅力あふれる『神降地』

上高地は、中部山岳国立公園の特別保護地区に指定されている、日本屈指の山岳リゾート地です。澄んだ空気と梓川の清流、雄大な穂高連峰の山々が織りなす豊かな自然が魅力のこの地は、その幽遠な佇まいから、かつては神秘的な場所として「**神降地**」や「**神河内**」などともうたわれていました。今から約120年前の1892年（明治25年）、イギリス人宣教師（兼登山家）のウォルター・ウェストンが上高地を訪れた際にその景観に感動し、著書「日本アルプス登山と探検」に綴ったことで、上高地は国内外に広く知られるようになりました。

1927年（昭和2年）には日本新八景に選定され、政府の国際観光振興策の一環として1933年に「上高地ホテル（現 上高地帝国ホテル）」が開業。その翌年には国立公園に指定され、ハイキングや山登りを目的とした観光客が飛躍的に増えました。なお、上高地は美しい自然を守るため、マイカー規制（自家用車での乗り入れ禁止）を実施しています。

◆100年以上の歴史ある『河童橋』をはじめ数々の見どころ

上高地帝国ホテル周辺には、1915年（大正4年）に焼岳の噴火によって梓川がせき止められてできた、『大正池』や、日本アルプスと上高地の存在を世界に広めたイギリス人宣教師ウォルター・ウェストンを記念して建てられた『ウェストン碑』、上流に穂高連峰、下流に焼岳を望む、上高地で最も有名な景勝地『河童橋』などがあります。『河童橋』は、芥川龍之介の小説「河童」の舞台にもなり、2020年には吊り橋として110年を迎えました。少し足を延ばすと、明神岳の土砂が湧き水をせき止めてできた一之池・二之池からなる『明神池』、ハルニレの巨木が点在する明るい草原から、前穂高岳東壁や奥又白谷の雄大な景色を望むことができる『徳沢』など、北アルプスの山々に囲まれた美しい景勝が楽しめます。